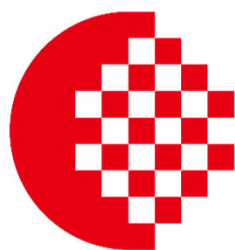


令和5年度
文化芸術による子供育成推進事業
—巡回公演事業—
実施校募集要項



文化庁

《申請書類提出期限》
令和5年2月7日（火）

《申請書類提出先》
j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp
文化芸術による子供育成推進事業事務局
巡回公演事業（学校募集）係

令和4年12月
文化庁参事官（芸術文化担当）付 学校芸術教育室

目次

■令和5年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－募集案内	1-7
■文化芸術による子供育成推進事業専用ウェブサイト掲載画面【参照】	8
■申請書類記入例	9-12
■申請に関するQ&A	13-15

■都道府県等担当部局 お問い合わせ先：文化芸術による子供育成推進事業 事務局 近畿日本ツーリスト株式会社
令和4年度は、文化庁から事務業務の委託を受けて近畿日本ツーリスト株式会社が実施しています。

問い合わせは次の連絡先をお願いします。

文化芸術による子供育成推進事業 事務局（巡回公演事業担当窓口）

近畿日本ツーリスト株式会社

〒163-0236 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル36階

E-mail：j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp / TEL：0570-064-203 プッシュ番号「1」

※専用アドレスでのお問い合わせ受付は令和5年1月より開始します。

※令和4年12月中にお問い合わせいただく場合は、電話にてお問い合わせください。

事業専用ウェブサイトURL：<http://www.kodomogeijutsu.go.jp>

※開局時間10:00-17:00(平日)

※年末年始は、2022年12月26日(月)～ 2023年1月3日(火)まで閉局いたします。

※ 電話でのお問い合わせが一時的に集中する可能性がありますので、メールでのお問合せに御協力ください。

※ 事務局以外が申請書類の提出先になっている場合、締め切りや提出方法については、
窓口となる各都道府県・政令指定都市等の担当部局へお問い合わせください。



ホームページはこちら

1. 事業の趣旨

文化芸術による子供育成推進事業は、小学校・中学校等において文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、文化の担い手となる子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業です。

2. 事業内容

(1)文化芸術団体によるワークショップ

本公演やメインプログラムをより効果的なものとするために全ての分野においてワークショップの受講を必須事項としています。また本公演での参加(鑑賞する児童・生徒の全員が参加できる体験や一部の生徒の共演等)を必須事項としています。

【音楽、演劇、舞踊、伝統芸能分野】

実演芸術団体が本公演の前に実施校へ赴き、児童・生徒に対して鑑賞指導や実技指導、共演の練習等を、原則実施校1校につき1回、概ね2時限分程度(80分～100分)行います。

【メディア芸術分野】

メディア芸術団体がメインプログラムの事前もしくは事後に実施校へ赴き、児童・生徒に対してオリエンテーションやメインプログラムのフォローアップ等を行います。ワークショップの上限回数は2回までとし、実施校1校につき、概ね1時限分を2回(40分～50分×2回)、または2時限分程度(80分～100分×1回)行います。

(2)優れた実演芸術の公演・メディア芸術の体験(本公演、メインプログラム)

小学校・中学校等において実演芸術の公演・メディア芸術の体験プログラムを実施します。実施にあたっては、鑑賞と併せて共同体験型のプログラムを行います。なお、本公演・メインプログラムは基本的に午後の開催とし、実施時間は概ね2時限分程度(80分～100分)です。また、**本公演及びメインプログラムの実施回数は原則1校につき1回です。**午後の開催が難しい場合は様式1-2(P. 12)へその旨を記載してください。

3. 実施方法

新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については、実施決定後に令和5年4月以降の状況及び令和5年度予算等を勘案し、文化庁(事務局)、実施団体、実施校間において、必要事項を調整の上で検討予定です。

文化庁の採択を受けた各分野(音楽、演劇、舞踊、伝統芸能、メディア芸術)の団体が一定の地域を担当し、巡回します。また、令和元年度より設置されたC区分団体については、離島・へき地等および小規模校を中心に巡回します。

(1)申請者

- ・ 本事業の対象は、義務教育諸学校(小学校、中学校、特別支援学校(小学部、中学部)中等教育学校(前期課程))です。
- ・ 申請校(複数の学校による合同開催の場合は、代表する学校)の代表者が申請してください。

(2)会場

実施会場は、原則として小学校・中学校等の施設(体育館など)とします。ただし、複数の学校が合同で実施する場合や参加児童・生徒を収容できる施設がない場合等には、文化施設等適切な施設で実施することができます。学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費(光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等)の計上、ならびに、文化施設等の使用料及び付帯設備費の計上はできませんので御留意ください(P.3を御参照ください)。

(3)実施形態

単独校での申請の他、合同開催校を組んでの申請が可能です。文化庁では、より多くの児童・生徒に対して文化芸術を鑑賞・体験する機会を提供するため、複数校による合同開催を推奨しています。

また、限られた予算の中で、事業のより一層の効率化を図るため、令和元年度より、離島・へき地等および小規模校への派遣機会の均等及び効率的な巡回を目的とし、C区分を設置しました。これらの地域にA区分やB区分の企画を派遣しないということではありませんが、離島やへき地等の学校及び参加児童・生徒数が100名以下の学校へA区分やB区分の企画を派遣する場合には、周辺の学校との合同開催や地域との連携等、鑑賞人数を増やす工夫等をお願いすることがあります

なお、合同開催校の組み合わせにおいて、申請校を交代して複数件申請することは認められません。

※ 採択を受けた場合、実施会場へ移動する交通費(公共交通機関又は貸切バス等を想定)は別途計上申請をすることができます。

(4)参加者

- ・ 児童・生徒、教職員、保護者等を対象としています。また、生徒の鑑賞環境及び実施団体が提示する会場条件並びに安全の確保を優先としますが、地域住民(幼稚園、保育園児童を含む)が鑑賞に参加することも可能です。
- ・ 調整にあたっては、実施団体が設定する鑑賞可能人数の目安を参考に、非常時等を想定した場合に会場内の安全が確保できる収容人数を参加人数上限とします。参加人数上限を超える場合は、鑑賞学年等の調整をお願いする場合があります。

※ **新型コロナウイルス感染症拡大予防対策としての複数回公演(鑑賞人数の分散)等については、令和5年4月以降の状況及び令和5年度の予算等を勘案し、文化庁(事務局)、実施団体、実施校間において必要事項を調整の上で検討予定です。鑑賞を希望する最大人数を記入してください。**

(5)実施時期

事前ワークショップについては令和5年5月以降、本公演については令和5年6月以降、1月31日までの期間に行うものとします。なお、巡回時期は実施団体毎に異なります。【様式1-2】学校スケジュール調査票(P.12)を参照し、派遣団体や実施日程を検討しますので、必ず回答してください。

※ **日程調整に当たっては、学校側が公演日を指定することはできません。**

4. 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市(区)町村、市(区)町村教育委員会を「地元共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※以下、共催者及び文化庁が認める共催者(会場の管理者、市(区)町村、市(区)町村教育委員会)をあわせて「地元共催者」と表記します。

5. 経費

巡回公演事業に要する経費は、下表のとおりです。

文化庁負担経費	共催者又は地元共催者負担経費
<ul style="list-style-type: none"> 公演団体の公演に直接係る経費(出演料、公演料等) 公演団体の巡回公演に係る旅費及び運搬費 児童・生徒が実施会場に移動する場合の経費(バス借上料、公共交通機関運賃等) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の施設設備の使用及び条件整備に係る経費(光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等) 文化施設を利用する場合の経費(会場借上料(付帯設備等を含みます)) 諸雑費(お茶代等)

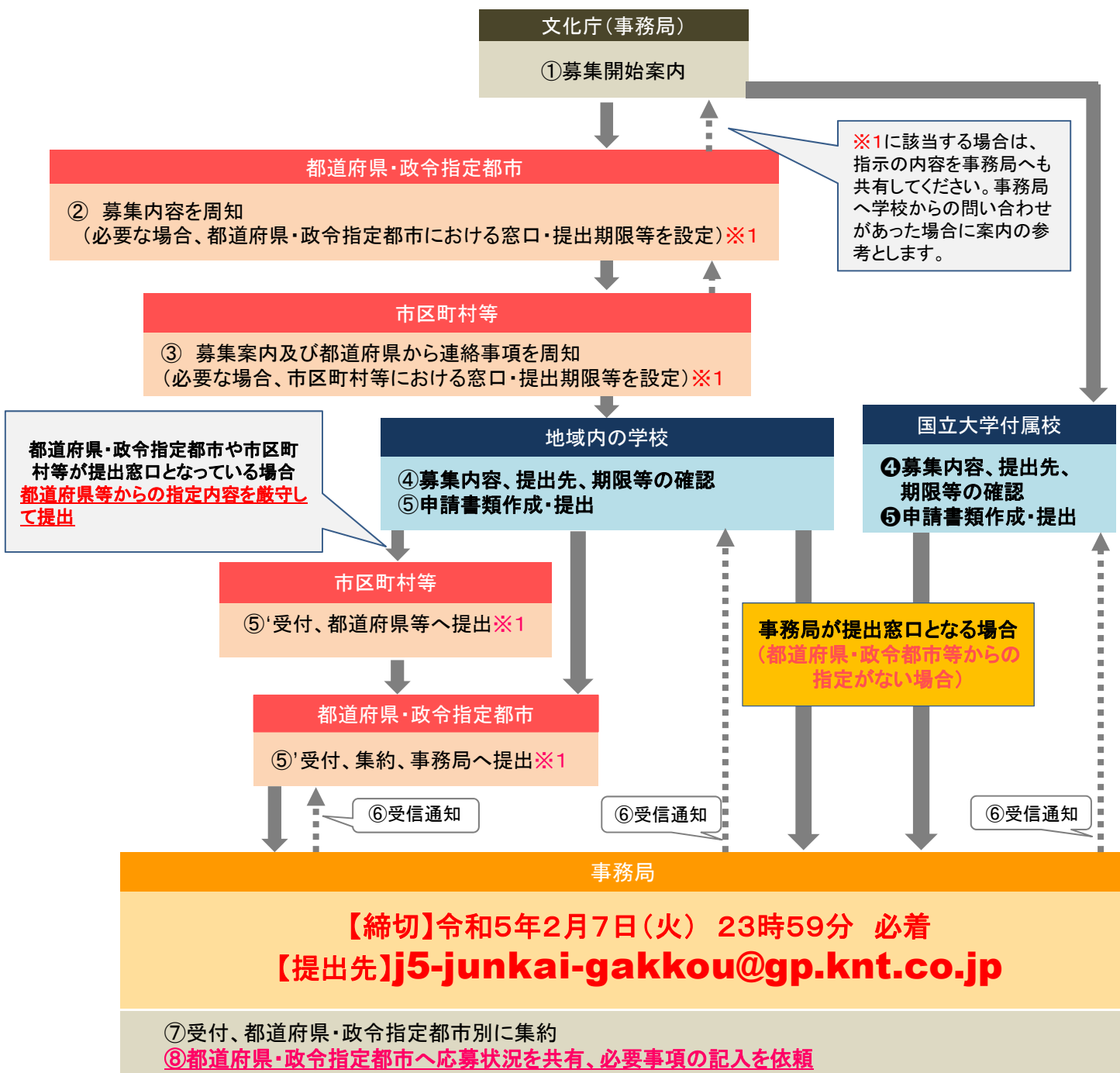
6. 留意事項

- 令和5年度の募集より、応募段階では希望する種目を選択し、調整の段階で、実施にあたり必要な条件や演目の調整をすることとしました。申請後、巡回候補校となった場合には、事務局及び種目の統括団体等から、必要条件の追加確認を行う場合があります。
- 本公演当日に、児童・生徒とのリハーサルを必要とする公演団体があります。
- 実施団体、演目等によっては、前日に舞台設営を行う場合があります(月曜日に公演を実施する場合、前日の日曜日に対応が必要となる場合があります)。また、文化施設等を利用する場合も、舞台設営時間との兼ね合いにより前日の押さえが必要となる場合があります。
- 公演会場の他、実施団体の更衣室及び休憩室が必要となる場合があります。楽屋として使用するため、会場に近い場所を想定してください。
- 実施校の調整は年度をまたぐ場合があります。また、採択決定後、実施団体との事前調整の際に使用しますので、担当者が変更になる場合は、必ず申請及び調整内容の引継ぎを行ってください。

実施校決定後は、原則として本事業の延期・中止は認められませんので、申請にあたっては十分に御検討ください。

7. 申請手順

- 実施を希望する学校は、申請書類を作成の上、事務局へ申請書類を提出してください。ただし、都道府県・政令指定都市によっては、事務局への提出前に、別途提出窓口を設ける場合(図内※1)がありますので、この場合は、都道府県等の指示に従ってください。
- 学校からの応募書類の受付を各都道府県・政令指定都市や市区町村にて行う場合、担当者は、学校への指示の内容をあらかじめ事務局へ共有してください。



申請に関するお問い合わせ先:j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp

※電話でのお問い合わせが一時的に集中する可能性がありますので、メールでのお問合せに御協力ください。

※専用アドレスでのお問い合わせ受付は令和5年1月より開始します。

8. 提出書類

■ 申請校は次の書類を提出してください。

様式	書類名	掲載ページ
様式1-1	令和5年度文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業 実施希望調書	記入例 … P.10-11
様式1-2	令和5年度文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業 学校スケジュール調査票	記入例 … P.12

提出書類は、専用ウェブサイト <http://www.kodomogeijutsu.go.jp> 「令和5年度学校募集情報はこちら」ボタンよりダウンロードすることができます。

■ 提出に当たり学校は下記の通り提出してください。

【提出先】 文化芸術による子供育成推進事業事務局 巡回公演事業 実施校募集係
(近畿日本ツーリスト株式会社)

j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp

【提出期限】 令和5年2月7日(火) 23時59分必着

【提出方法】 「様式1-1」「様式1-2」ともに電子書類(Microsoft Excel)を提出してください。

■ 提出時は次の点に留意してしてください。

※ データ名及びメールの件名は「R5(巡回)申請書/都道府県・政令指定都市名/正式学校名」としてください。

※ 提出先について、都道府県・政令指定都市等より指定があった場合は、都道府県・政令指定都市等の指示に従ってください。

※ メールを受信した場合、システムから自動で受信通知をします。3日以上受信通知(自動返信)がない場合は、メール未達の可能性がありますので、事務局へお電話いただきますようお願い申し上げます。

※ なお、上記自動返信メールは、メールの受信をお知らせするものであり申請書の「受理」をお伝えするものではありません。期間内にメールを受信していても、申請書が添付されていない場合や空メール等については、**受付対象としません**ので、あらかじめ御了承くださいますようお願いいたします。

※ 応募受付後、申請に必要な書類の不足や書類の不備等があった場合は、自動返信のメールとは別に事務局より申請校へお問い合わせをさせていただく場合がございます。

9. スケジュール

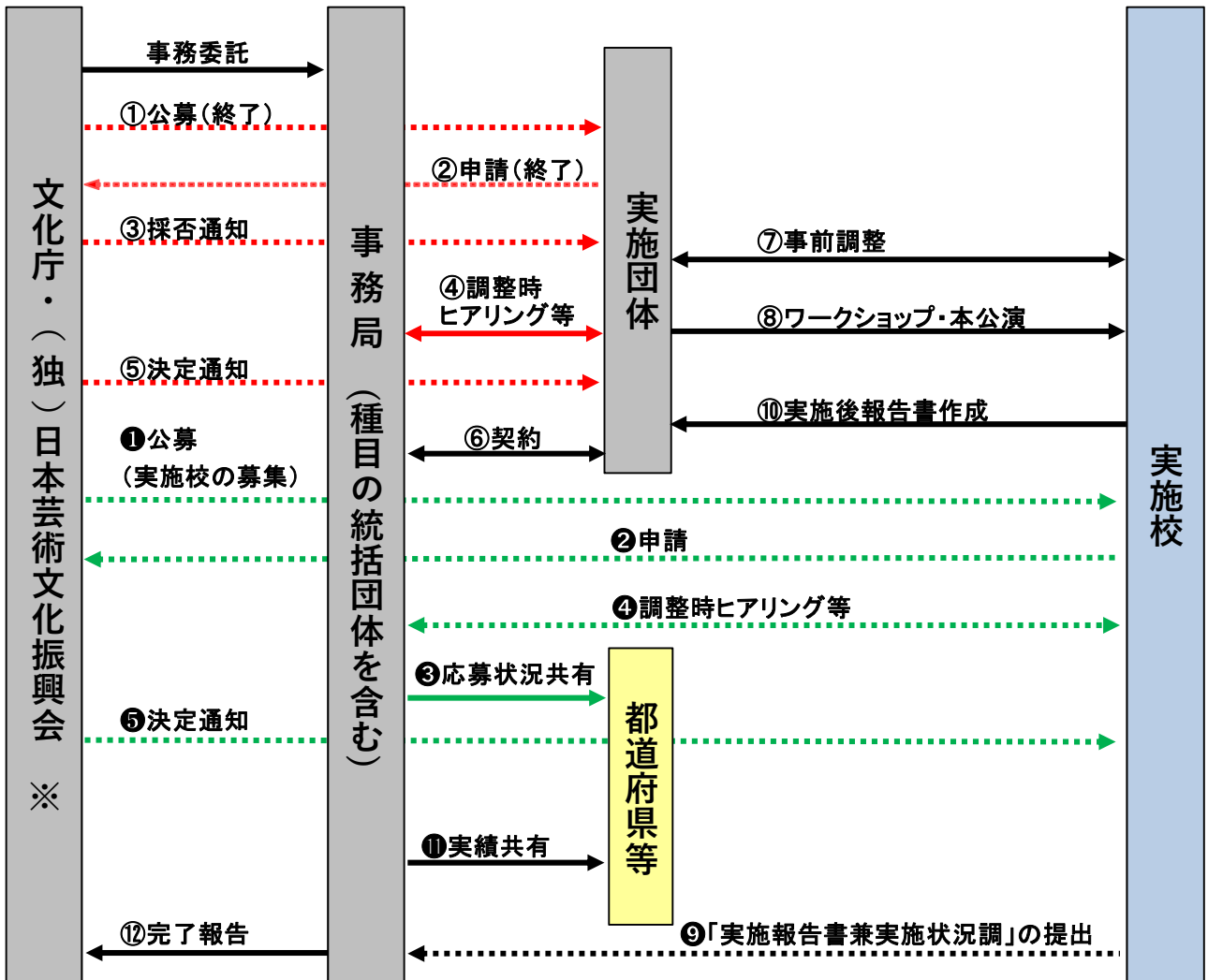
令和5年2月7日(火)	申請締切 (都道府県・政令指定都市をとおして提出する場合も含む)
令和5年3月上旬以降	連絡調整(日程等確認)
令和5年4月以降	決定通知
令和5年5月上旬～	ワークショップ開始
令和5年6月上旬～	本公演開始

※ 実施校の調整においては、実施時期の早い公演分から順に、段階的に実施校を決定する流れとなります。(令和5年4月以降に事業全体の予算の執行状況等を勘案し、順次追加調整を行います。)

【様式1-1】実施希望調書(P. 10～11)内、「7. 採否決定後の合同開催調整に関する希望について」「8. 追加調整の希望について」の設問に必ず御回答いただきますようお願いいたします。

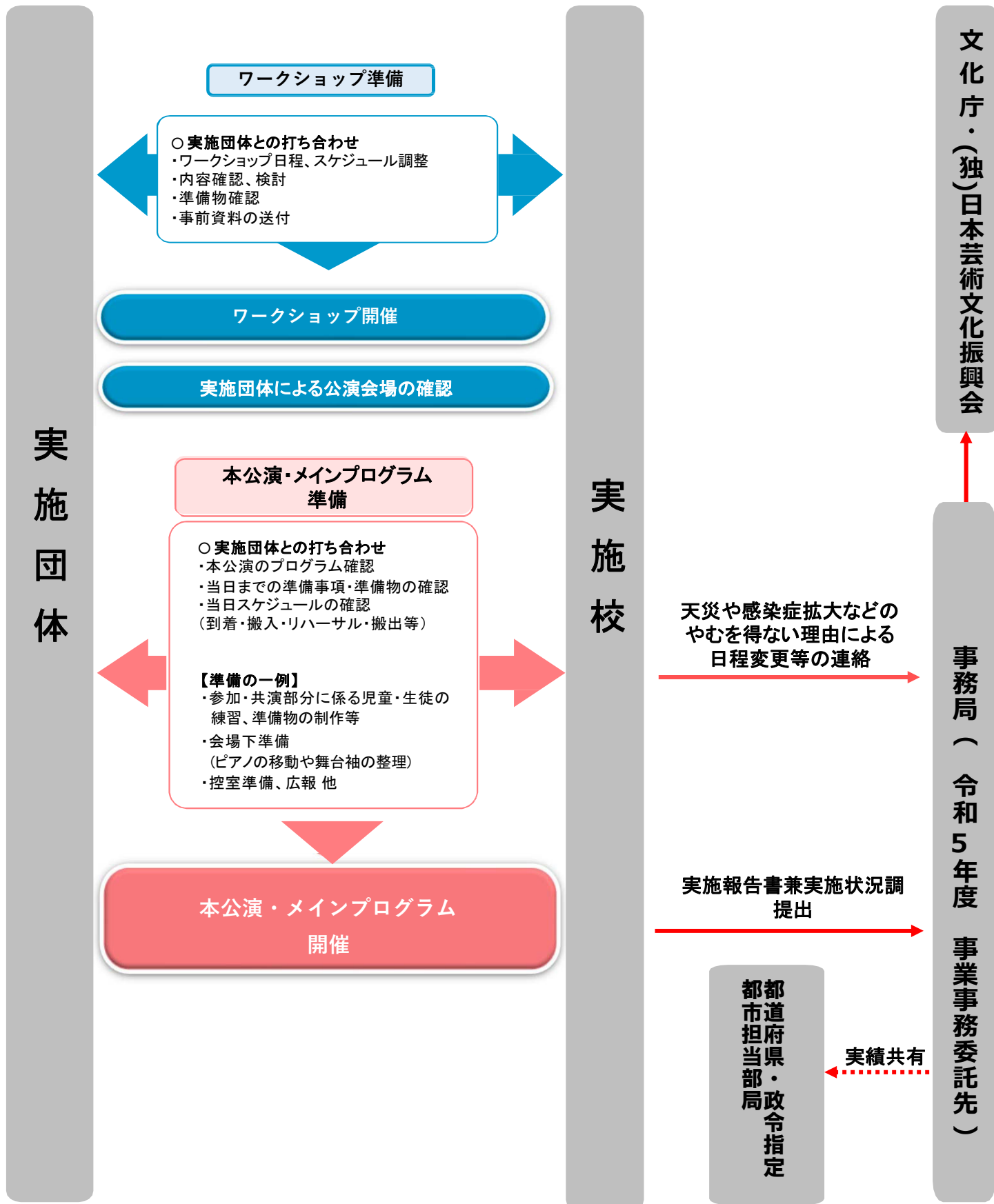
10. 事務手続きの流れ(全体)

- ▶ 「●番号」は申請校及び都道府県井関連する手続きです。「○番号」は申請団体に関連する手続きです。
- ▶ ①～③及び①～③の募集を行った後に、④及び④の事前調整(マッチング作業)を行い、実施校、派遣団体、本公演(メインプログラム)の実施日を決定(⑤、⑥)した後に、実施に関わる手続き⑥～⑩を行います。



※ 独立行政法人日本芸術文化振興会は、我が国古来の伝統芸能の公開、伝承者の養成及び調査研究並びに我が国における現代舞台芸術の公演、実演家の研修及び調査研究を行い、その保存、振興又は普及を図るとともに、日本全国の文化芸術活動に対する援助を行い、芸術その他の文化の向上に寄与することを目的とした組織です。令和5年度より、文化庁と協力して事業実施する予定です。

11. 実施決定後の事業の流れ



トップページ <http://www.kodomogeijutsu.go.jp>

文化芸術による子供育成推進事業

文化庁公式サイト 新型コロナウイルス感染症Q&A

◎ 文化芸術による子供育成推進事業

巡回公演事業
【令和5年度学校募集中】

芸術家の派遣事業
【令和4年度分実施中】

子供夢・アート・アカデミー
【令和4年度実施準備中】

コミュニケーション能力向上事業
【令和4年度実施準備中】

ユニバーサル公演事業
【令和4年度分実施中】

文化施設等活用事業
【令和4年度分実施中】

▶ 令和5年度 学校募集情報はこちら
▶ 令和5年度 実施団体募集情報はこちら

現在募集中
■令和5年度 巡回公演事業 実施校
締切：令和5年2月3日（木）23:55 ここ

◎ 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちへ文化芸術の鑑賞・体験をさせる機会が失われてきましたが、その機会を再興するため、小学校・中学校・高等学校等において、文化芸術団体のプログラムを提供し公演を実施するほか、小学校・中学校・高等学校等が希望する文化芸術団体等との鑑賞・体験教室を開催する場合の支援を目的とします。

▶ チラシ ※第二次募集のものです

▶ 第一次募集(4月～7月実施) 情報はこちら

▶ 第二次募集(8月～2月実施) 情報はこちら

「令和5年度学校募集情報はこちら」ボタンをクリックします。

◎ 新着情報 ▶一覧はこちら

2022.12.15 通信
令和5年度 巡回公演事業 実施校募集開始のお知らせ
[詳しくはこちら](#)

2022.12.12 通信
令和5年度 巡回公演事業 学校募集については募集開始時期が遅れています
[詳しくはこちら](#)

2022.11.30 ユニバーサル
令和4年度 ユニバーサル公演事業 実施の手引き及び様式等を提出しました
[詳しくはこちら](#)

2022.09.09 文化施設等
令和4年度 文化施設等活用事業 実施の手引き及び様式等を提出しました
[詳しくはこちら](#)

2022.09.05 通信
令和5年度 巡回公演事業 実施団体 募集開始のお知らせ
[詳しくはこちら](#)

2022.09.05 派遣
令和5年度 芸術家の派遣事業 実施校 募集開始のお知らせ
[詳しくはこちら](#)

募集情報 <http://www.kodomogeijutsu.go.jp/application2.index.html>

**令和5年度 芸術による子供育成推進事業「巡回公演事業」
実施校募集のお知らせ**

締切日：令和5年2月7日（火） 23時59分

- 募集要項

実施校募集要項を必ず御一読ください。

資料名	ダウンロード	備考
令和5年度 巡回公演事業 実施校募集要項	PDF	※応募にあたっての重要事項が記載されておりますので、必ず熟読してください

巡回公演事業の実施校募集につきましては、令和4年度までは巡回予定の企画一覧から、実施を希望する企画を選択して御応募いただいておりますが、令和5年度につきましては、応募時点では「実施を希望する種目」を選択いただく方式に変更となりました。また、過年度初回応募時に御提出いただいた会場図面の提出は廃止します。申請時点での提出は不要となります。ただし、今後調整の段階において、安全の確保や巡回効率の検討の観点から、必要に応じて提出をお願いする場合があります。あわせて、実施校の調整においては、実施時期の早い公演分から順に、段階的に実施校を決定する流れとなります。特に、過年度に御応募をいただいている学校におかれましては、申請手順や様式に記入いただく内容が一部変更になっておりますので、必ず「実施校募集要項」を御一読の上、御応募いただきますようお願い申し上げます。

- 書類提出について

締切日：令和5年2月7日（火） データ送信：23時59分（厳守） ※持参不可

提出先：j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp

※専用アドレスでのお問い合わせ受付は令和5年1月より開始します。
令和4年12月中にお問い合わせいただく場合は、電話にてお問い合わせください。
(令和4年12月26日（月）～令和5年1月3日（火）まで閉鎖しております)
※提出先や提出方法について、都道府県・政令指定都市等より別途指定があった場合は、都道府県・政令指定都市等の指示に従ってください。

提出方法：Excel形式のままデータをメールに添付して送信してください。

申請時留意事項：

- ※ データ名およびメールの件名は「RS（巡回）申請書/都道府県・政令指定都市名/正式学校名」としてください。
- ※ メールを受信した場合、システムから自動で受信連絡を返信します。3日以上メールの返信がない場合は、メール未達の可能性がありますので、事務局へお電話いただけますようお願い申し上げます。
- ※ なお、上記の自動配信メールは、メールの受信をお知らせするものであり申請書の「受理」をお伝えするものではありません。期間内にメールを受信していても、申請書が添付されていない場合や空メール等については、受付対象としませんので、予め御了承くださいますようお願いいたします。
- ※ 応募受付後、申請に必要な書類の不足や書類の不備等があった場合は、自動返信のメールとは別に事務局より申請校へお問い合わせをさせていただきます。

様式はこちらからダウンロードできます。

提出書類	ダウンロード	記入例記載ページ	備考
様式1-1 実施希望調査書 様式1-2 学校スケジュール調査票	Excel	実施校募集要項 9ページ～12ページ	※「様式1-1」と「様式1-2」は左のExcelデータ内に別シートとして設定されています。 ※提出受付後、マクロを使って集計作業を行います。様式を入力する際は、列や行の挿入及びセルの結合はしないようお願い申し上げます。

巡回公演事業申請書類 記入例

- 【様式1-1】実施希望調書
- 【様式1-2】学校スケジュール調査票

様式1-1

※黄色=手入力 ※オレンジ色は選択式 ※水色は自動表示設定
※黄色、オレンジ色セルは入力したら「白」になります。

プルダウンリストから実施を希望する種目を選択してください。

令和5年度 文化芸術による子育て育成推進事業 巡回公演事業 実施希望調書

1. 巡回公演を希望する種目

プルダウンリストから公演を希望する種目を選択してください。

第1希望	種目	オーケストラ等
第2希望	種目	音楽劇
第3希望	種目	ミュージカル

種目一覧				
音楽	演劇	舞踊	伝統芸能	メディア芸術
合唱	演劇	バレエ	歌舞伎・能楽	映像
オーケストラ等	児童劇	現代舞踊	人形浄瑠璃	メディアアート等
音楽劇	ミュージカル		邦楽	
			邦舞	
			演芸	

都道府県 青森県
政令指定都市名
ブロック 都道府県ID A 2

【学校コード検索サイト】 <https://edu-data.jp/> から調べることができます。

2. 申請校の情報

ふりがな 学校名	マルマルシツマルマルショウガッコ 〇〇市立〇〇小学校	学校コード *****	学校長名	〇山〇美
実施校所在地	〒 ***-**** (都道府県名) (市区町村名) (行政区)	担当人名	担当人名	△川 △太郎
	青森県 〇〇 町 区		TEL	1234-56-789*
	〇〇大字〇〇字〇〇123		E-MAIL	****@****.****.jp
巡回公演事業 実施実績	令和元年度以降の実施回数※	1	回	
本公演参加希望 児童生徒数	小学1年生 10 人 小学2年生 10 人 小学3年生 10 人 小学4年生 10 人 小学5年生 10 人	合計①	60	人
児童生徒以外	教員 15 人 保護者 人 その他 6 人	合計②	21	人
参加予定者計(①+②)	81	人		

※1: この部分には、鑑賞希望人数を記入してください。

※2: 全校生徒数も必ず記入してください。

3. 会場の情報

実施予定会場 合同開催校の体育館

①「申請校の体育館」で実施する場合は、体育館図面の提出状況を教えてください。

体育館図面提出状況

申請校の体育館で実施を希望する場合の回答項目です。

②「申請校の体育館以外」で実施する場合は、会場名及び会場の所在地を記入してください。

会場名 〇〇市立〇〇第二中学校 体育館

会場所在地 〒 (郵便番号) (都道府県名) (市区町村名)
-* 青森県 〇〇 町
〇〇大字〇〇字〇〇128

次の場合に記入が必要です。
■申請校又は合同開催校の体育館で実施を希望する場合で図面を提出したことがない。
■合同開催校の体育館で実施を希望する
■その他の会場で実施を希望する

③会場の詳細御記載ください。 ※実施決定の際に必要となりますので必ず全項目を記載してください。

ただし、「3. 会場の情報」①の設定で、過年度に申請校の体育館の図面を「〇年度の応募時に提出した」と回答している場合は入力不要です。

会場の設置階	2階	ステージの大きさ	8 m x 5 m	緞帳	あり
ステージを除く床の大きさ	30 m x 18 m	ステージから天井までの高さ	6 m	主幹電源引込容量	150 A
暗幕	あり	搬入開口	2 m x 2 m	その他、道路状況に関する特記事項	
完全遮光	不可能	会場へのトラックの横付け	不可	7時~8時は一方通行。〇〇方面からの入校ができません。国道〇〇号側の道(幅6m)は通行可能です。	
会場内ピアノ設置状況	グランドピアノ	横づけ不可の場合、搬入距離	20		
会場内ピアノ設置位置	フロア上	学校周辺の道路状況	2t車まで通行可能		

4. 合同開催参加校(申請校以外の参加校)

合同開催参加校数	2 校	参加校数合計	3 校	参加児童・生徒数合計	195 人
----------	-----	--------	-----	------------	-------

※合同開催参加校数が4校以上の場合は、別紙等でお知らせください。(その場合、「参加児童・生徒数」「参加校数」の合計漏れがないよう御留意ください。)

※合同開催の組み合わせにおいて、申請校を交代して複数件応募することは認められません。

※応募時に複数の申請校の合同開催校として応募することは認められません。ただし、採否結果通知後に複数の採択校の合同開催の参加校となることは認められます。

参加校名(1)	〇〇市立〇〇第二中学校	学校コード	*****
参加校所在地情報	申請校と 同一市内	会場までの距離	0 km
本公演参加希望 児童生徒数	小学1年生 人	小学2年生 人	小学3年生 人
	小学4年生 人	小学5年生 人	合計① 50 人
児童生徒以外	教員 12 人	保護者 人	その他 4 人
参加予定者計(①+②)	66	人	合計② 16 人

※1: 鑑賞希望人数を記入

※2: 全校生徒数を記入

巡回公演事業 応募校申請書類 <記入例>

参加校名(2)	〇〇市立〇〇北小学校				学校コード	*****									
参加校所在地情報	申請校と	同一市内	会場までの距離	10	km	想定する移動方法	貸し切りバス								
本公演参加希望児童生徒数	小学1年生		人	小学2年生		人	小学3年生		人	小学4年生	30	人	小学5年生	35	人
	小学6年生	20	人	中学1年生		人	中学2年生		人	中学3年生		人	合計①	85	人
児童生徒以外	教員	8	人	保護者		人	その他		人	合計②	8	人	全校生徒数	206	人
参加予定者計(①+②)	93				人										

※ 1 : 鑑賞希望人数を記入

※ 2 : 全校生徒数を記入

参加校名(3)					学校コード										
参加校所在地情報	申請校と		会場までの距離		km	想定する移動方法									
本公演参加希望児童生徒数	小学1年生		人	小学2年生		人	小学3年生		人	小学4年生		人	小学5年生		人
	小学6年生		人	中学1年生		人	中学2年生		人	中学3年生		人	合計①	0	人
児童生徒以外	教員		人	保護者		人	その他		人	合計②	0	人	全校生徒数		人
参加予定者計(①+②)	0				人										

※ 1 : 鑑賞希望人数を記入

※ 2 : 全校生徒数を記入

参加校名(4)					学校コード										
参加校所在地情報	申請校と		会場までの距離		km	想定する移動方法									
本公演参加希望児童生徒数	小学1年生		人	小学2年生		人	小学3年生		人	小学4年生		人	小学5年生		人
	小学6年生		人	中学1年生		人	中学2年生		人	中学3年生		人	合計①	0	人
児童生徒以外	教員		人	保護者		人	その他		人	合計②	0	人	全校生徒数		人
参加予定者計(①+②)	0				人										

※ 1 : 鑑賞希望人数を記入

※ 2 : 全校生徒数を記入

必ず回答してください。

5. 人数調整の可否について

派遣団体の調整をする際に、舞台設置に必要な面積との兼ね合いや安全面の観点により、希望する人数全員での鑑賞は難しいと判断する場合があります。この場合、鑑賞人数の調整について検討は可能でしょうか。	人数調整の可否
	可

6. 実施不可日等について

実施日程は、希望校全体の応募状況や実施団体の巡回効率をふまえ、学校募集締め切り後に調整を行います。このため、日程調整にあたっては、実施校が公演日を指定することはできません。「様式1-2」学校スケジュール調査票にて「実施不可日及び実施可能日における制限等」を回答してください。

「様式1-2」学校スケジュール調査票の記入状況	記入済み
-------------------------	------

7. 採否決定後の合同開催調整に関する希望について

① 採否の決定後、会場の定員に対し鑑賞人数が一定の割合を満たしていない場合において、合同開催の受け入れをお願いする場合があります。受け入れの可否について御回答ください。	合同開催の受け入れ
	可
②-1 選考結果が不採択となった場合、合同開催校としての参加を希望するか、意向を御回答ください。	合同開催調整希望の有無
	有

8. 追加調整の希望について

令和5年度巡回公演事業の追加公演実施校を選考する際、実施校の追加募集を行わないこともあります。第一次調整の実施校として採択されなかった場合に、追加調整の候補校としてよいか御回答ください。	追加公演実施の希望有無
	現時点では判断できないが、案内を希望する

9. 備考

令和4年度は、文化施設活用事業で〇〇市立〇〇第三中学校の合同参加校として参加予定でしたが、会場の人数制限の関係で6年生しか参加できませんでした。
--

全体

※水色 = 自動計算式が設定されています。

※黄色 = 手入力が必要です。

※朱色 = プルダウンリストが設定されていますので、該当する項目を選択してください。

※ 黄色とオレンジ色のセルは入力すると色指定が解除され、白色になります。入力完了後、黄色、オレンジ色のセルが残っている場合は、未入力(該当しない項目以外)ではないか、提出前に今一度御確認ください。

※ 申請締切後、申請様式のマクロ集計をおこないます。行の追加や削除及びセルの結合は行わないでください。(文字の大きさの設定を変えたり、セルの高さや幅を調整して入力していただくことは差し支えありません。)

巡回公演事業 応募校申請書類 <記入例>

候補校となった場合、調整時に再度、実施可能日の確認をします。現時点でお分かりになる範囲で実施不可日を御記入ください。

様式1-2

申請校

〇〇市立〇〇小学校

令和5年度 文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業 学校スケジュール調査票

日程		実施不可日及び制限について		制限等がある場合		
月日	曜日	午前	午後	理由	備考	
6月1日	木	×	×	遠足(4年生、6年生)	【通年】スクールバスの時間が15:20	
6月2日	金	×	×	遠足(1年生、2年生、3年生)		
6月3日	土	×	×			
6月4日	日	×	×			
6月5日	月				〇〇第二中学校中間テストのため×	
6月6日	火				〃	
6月7日	水				〃	
6月8日	木				〃	
6月9日	金					
6月10日	土	×	×			
6月11日	日	×	×			
6月12日	月					
6月13日	火					
6月14日	水					
6月15日	木					
6月16日	金					
6月17日	土	×	×			
6月18日	日	×	×			
6月19日	月	×	×	授業参観		
6月20日	火					
6月21日	水					
6月22日	木					
6月23日	金		×	バスケットボール地区大会で体育館を使用・準備のため		
6月24日	土	×	×			
6月25日	日	×	×			
6月26日	月	×		バスケットボール地区大会で体育館を使用・撤去のため	12時復帰予定	
6月27日	火					
6月28日	水					
6月29日	木					
6月30日	金		×	教員研修		
7月1日	土	×	×			
7月2日	日	×	×			
7月3日	月				4年生農業体験のため不参加	
7月4日	火				〃	
7月5日	水				〃	
7月6日	木				〃	
7月7日	金				〃	
7月8日	土	×	×			
7月9日	日	×	×			
7月10日	月					
7月11日	火					
7月12日	水					
7月13日	木					
7月14日	金				選挙準備の可能性あり	

午前・午後についてそれぞれ実施(舞台設営を含む)が困難な場合に「×」を選択してください。あわせて実施不可の理由を簡潔に記入してください。

日程により参加できない学年等がある場合は、あらかじめ教えてください。

【記入時の留意事項】

- 公演は原則として午後を想定していますが、前後の巡回行程の都合(前後の実施校との距離や交通の便、ならびに会場設営や撤去に通常よりも時間を要することが見込まれる場合及び熱中症対策等のやむをえない理由)により、午前公演について相談させていただく場合があります。また、午前公演を行う場合、前日の午後に舞台の設置が必要となることもありますので、この点につきましては、何卒、御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。
- 学校スケジュール調査票においては、「実施不可日(×)」及び「実施可能日における制限等」について回答してください。
※ 実施可能日は空欄の整理となりますので御留意ください。
- 土日祝日及び長期休暇期間と想定される日程については予め「×」を選択しています。実施可能な場合は「×(実施不可日)」をはずしてください。ただし、様式1-1に回答した鑑賞予定児童・生徒数の内、一部の生徒だけが参加する場合や、自由参加については実施可能日として認められません。
- 令和5年7月22日～令和5年8月20日及び令和5年12月27日～令和6年1月9日は非表示の状態にしておりますが、行番号横の「+」マークを押していただくと表示されます。
- 採択が決定した場合、令和5年5月以降に、各被派遣団体が公演についての打ち合わせや会場の下見を行います。調整時には、判断しきれないこともありますので、打ち合わせ等の際に、団体より午前公演・午後公演の再調整をお願いすることがありますので、予めお含みおきいただきますようお願いいたします。

申請に関するQ&A

Q.1	令和5年度から希望する「種目」を選択することになっていますが、どのような団体や企画が派遣されるかは事前にはわからないのですか？
A.1	巡回候補校となった場合には、調整時に希望のすり合わせを行います。 選択肢はある程度限られたものとなりますが、学校側の希望に沿わない企画を派遣することはありません。
Q.2	2ページに記載されている、実施団体のA区分、B区分、C区分とは何ですか？
A.2	実施団体には、3つの採択区分があります。A区分採択団体並びにB区分採択団体については、学校の標準的な体育館の規模を想定し舞台設置に必要な広さ、鑑賞上限人数を想定しています。 これに対して、C区分採択団体は、企画提案時に、へき地や離島および小規模校等において効率的に巡回ができるよう、舞台の大きさや公演に必要な時間(設置や撤去を含む)等について柔軟な対応をとることができる工夫を求めている、審査段階でこれらの企画が認められた団体が採用されています。 また、B区分採択団体については、公演の他に、担当地域の状況調査や事業の広報をする役割を担っています。このため、B区分採択団体は原則として同一の地域を3年間巡回します。
Q.3	本校の生徒数は100名以下です。応募はできますか？また、C区分以外の団体は派遣されないのでしょうか。
A.3	御応募は可能です。また、実施が可能な条件が整っていれば、A区分やB区分の団体を派遣することもあります。ただし、多くの児童・生徒の鑑賞機会を確保する目的から、できる限り周辺の学校との合同開催の工夫や地域へ呼びかけていただき、参加人数が100名を超えるよう御協力をお願いいたします。 また、令和4年度より、子供育成推進事業内に新たな区分「文化施設活用型」が設置されました。文化施設活用型は、地域と連携し、文化施設等における合同開催により子供たちの鑑賞の場を広げることを目的としていますので、併せて御検討いただきますようお願いいたします。 文化施設等活用型 ▶ https://www.kodomogeijutsu.go.jp/shisetsu/index_f-g.html
Q.4	本校は大規模校です。全員が参加することはできますか？
A.4	会場の大きさと鑑賞可能人数を確認し、派遣可能な団体を検討します。特に、規模の大きな団体を派遣する場合には、学校の体育館に舞台を設置すると生徒全員が鑑賞するスペースが確保できない場合もありますので、この場合は、会場の変更や複数回での公演実施を検討する場合があります。
Q.5	高校生の参加は可能ですか？
A.5	合同開催校としての参加は可能です。ただし、高等学校や一貫校の高等部が単独で申請することはできません。また、鑑賞人数の調整等をお願いする場合には、義務教育諸学校(小学校、中学校、特別支援学校(小学部、中学部)、中等教育学校(前期課程))の児童・生徒を優先とします。

申請に関するQ&A

Q.6	令和4年度までは、学校の体育館の図面の提出が必要であったかと思うのですが、令和5年度からは必要なくなったのですか？
A.6	<p>過年度初回応募時に御提出いただいておりました会場図面の提出は廃止します。</p> <p>なお、令和5年度については、【様式1-1】実施希望調書内において、いずれの種目でも標準として確認が必要な項目を数値等で回答いただくかたちとしていますが、実施における安全上の観点から、調整の段階で、必要に応じて追加のヒアリングをさせていただくことや、簡易図面の提出を求める場合があります。</p> <p>また、過去に申請したことがない会場での実施を希望する場合や、体育館の新設・改修工事等を行った等の理由により図面の変更がある場合を除いては、過去に提出いただいた図面を資料として参照します。このため、様式内で、過去の図面の提出状況をお伺いしています。ただし、学校名が変わっている場合等は、過去の図面を見つけれない場合がございますので、備考欄へ旧学校名をお知らせくださるようお願いいたします。</p> <p>あわせて採択に至った場合は、実施団体が、ワークショップ時に会場の下見をさせていただきますので、必ず御協力くださるようお願いいたします。</p>
Q.7	体育館の主幹電源容量の確認の仕方が分かりません。どうしたらよいですか？
A.7	分電盤(ブレーカー)にアンペア数が表示されていることが多いです。あるいは電力会社の請求書等記載してあることもございます。どうしてもお分かりにならない場合は、未記入の状態でも申請いただいても結構ですが、企画によっては、実施可否の判断に必要な場合もありますので、この場合は再度質問させていただく場合がございます。
Q.8	【様式1-1】「過年度の実施回数」の記入については、巡回公演事業のみの実施回数を記載するのですか？また中止になった場合は回数に含まれますか？
A.8	【様式1-1】「過年度の実施回数」については、「巡回公演事業」を実施した回数をご記入ください。中止になった場合や「文化芸術による子供育成推進事業」内の他の区分の実施は回数に含まれません。
Q.9	令和5年度の「芸術家の派遣事業」「コミュニケーション能力向上事業」に申請しています。「巡回公演事業」へも申請することは可能でしょうか？
A.9	申請することは可能です。ただし、調整におきましては、他の区分も含めて実施実績が少ない学校の実施を優先します。また、採択後に、いずれか一方の区分での採択を理由とし、もう一方の区分の採択を辞退することは認められません。
Q.10	採択された場合、会場へ移動する際の交通費に限度額はありますか？
A.10	<p>限度額はございませんが、安全に配慮し、かつ廉価な価格での手配をお願いしています。申請に当たっては相見積もり等の取得をお願いする場合がございます。</p> <p>過年度の平均金額は次の通りです。</p> <p>小型バス:31,460円 中型バス:33,767円 大型バス:41,453円 ジャンボタクシー:2,140円</p>

申請に関するQ&A

Q.11	各企画においては、新型コロナウイルス感染症予防対策はとられていますか？またどのような対策をとっていますか？
A.11	<p>新型コロナウイルス感染症拡大予防対策については、実施決定後に令和5年4月以降の状況及び令和5年度予算等を勘案し、文化庁(事務局)、実施団体、実施校間において、必要事項を調整の上で検討します。</p> <p>令和4年度における対策について、以下の文化芸術による子供育成推進事業 専用ウェブサイトに掲出しております。</p> <p>【対応に関するQ&A】 https://www.kodomogeijutsu.go.jp/covid_qa/index.html</p> <p>【巡回公演事業の各企画における対応】</p> <p>https://www.kodomogeijutsu.go.jp/junkai/r4_kouen.html</p> <p>※ 各企画毎に公演の内容や規模が異なるため、消毒や検温の徹底を標準事項とし、各団体ごとに新型コロナウイルス感染症拡大防止対策版のプログラムや対応を提示しています。また、実施に当たっては、必ず実施校との事前相談を行い、双方確認の上で実施します。</p>

その他ご不明な点は、下記事務局までお問い合わせください。

文化芸術による子供育成推進事業 事務局（巡回公演事業担当窓口）

E-mail : j5-junkai-gakkou@gp.knt.co.jp / TEL : 0570-064-203 プッシュ番号「1」

※専用アドレスでのお問い合わせ受付は令和5年1月より開始します。

※令和4年12月中にお問い合わせいただく場合は、電話にてお問い合わせください。

※開局時間10:00-17:00(平日)

※年末年始は、2022年12月26日(月)～ 2023年1月3日(火)まで閉局いたします。

※ 電話でのお問い合わせが一時的に集中する可能性がありますので、メールでのお問合せに御協力ください。

※ 事務局以外が申請書類の提出先になっている場合、締め切りや提出方法については、
窓口となる各都道府県・政令指定都市等の担当部局へお問い合わせください。



ホームページはこちら